

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
500	健康相談事業(負担金分)		1	1	一般会計
			4	4	衛生費
基本施策	1	10万市民の健康を維持する	項	1	保健衛生費
			目	1	保健衛生総務費
担当部課名		健康福祉課	細目	102	保健事業
作成者氏名	川合文秀	連絡先	細々目	03	健康相談事業(負担金分)

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)			
	疾病、心身の健康上の来談者	血圧測定や検尿から医療機関受診につながり、疾患が発見される。来談者も少しずつではあるが増加している。			
本年度事業内容	◎ 健康相談(保健センター)平成17年度のみ ◎ 健康相談(ライトピア)毎月1回開催				
開始年度	平成 10 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等	老人保健法

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.2	0.2	0.2
人件費合計(A)	1,440	1,440	1,440
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	123	90	90
事業推進報償	5		
消耗品費	92	74	74
燃料費	26	16	16
合計(A+B)	1,563	1,530	1,530
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金		60	60
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	1,563	1,470	1,470
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
対象者数	人	147	150	150			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
健康相談	対象者数	人	147 目標 ( )	150	150
			目標 ( )		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

月1回来所することで対象者の健康管理上、血圧測定や検尿から医療機関への受診につながっている。
--

評価	必要性	4	健康増進を図ることから、医療機関への受診につながり、早期治療ができる。	総合評価
	有効性	3		A
	達成度	3		
	効率性	3		